

愛知製鋼グループ

2026年3月期 中間期 決算説明会

2025年11月4日

愛知製鋼株式会社

代表取締役 副社長 中村 元志

AICHI STEEL

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。



1. 2026年3月期 中間期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し

1. 2026年3月期 中間期 決算内容

✓ 前年同期比 および 既公表値比 共に増益

2. 2026年3月期 通期見通し

✓ 上方修正 および 増配

✓ 24-26中計目標の営業利益150億円・ROE4%を
前倒しで達成見込み

1. 2026年3月期 中間期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し

前年同期比

売上収益：49億円増収

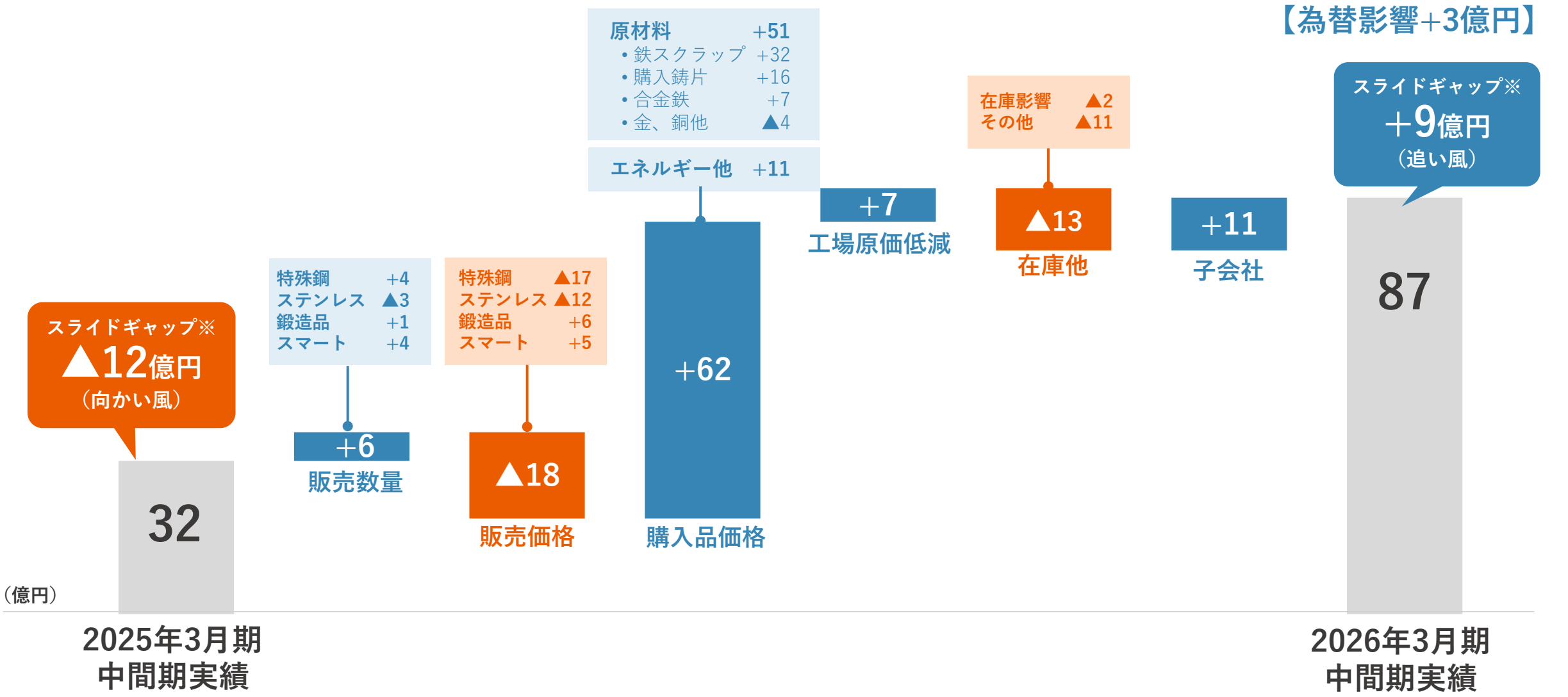
営業利益：54億円増益

当期利益：39億円増益

						(億円)	
		2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減	増減率	既公表値 (7/31)	増減
連結	売上収益	1,449	1,498 (過去最高)	+49	+3%	1,480	+18
	営業利益	32	87 (過去最高)	+54	+166%	60	+27
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	16	(*)56	+39	+233%	44	+12
単独							
	売上数量 (千t)	470	481	+11	+2%	488	▲7

(*) バルドマン社の持分法による投資損益1.4億円を含む
(25/7~追加出資により持分法適用)

販売数量の増加や購入品価格の値下がり、工場原価低減等により前期比増益



※サーチャージ制を導入しているお客様に対して、購入品価格の変動の反映が翌半期、または翌四半期となるために発生する購入品価格と売価前提の価格差のこと

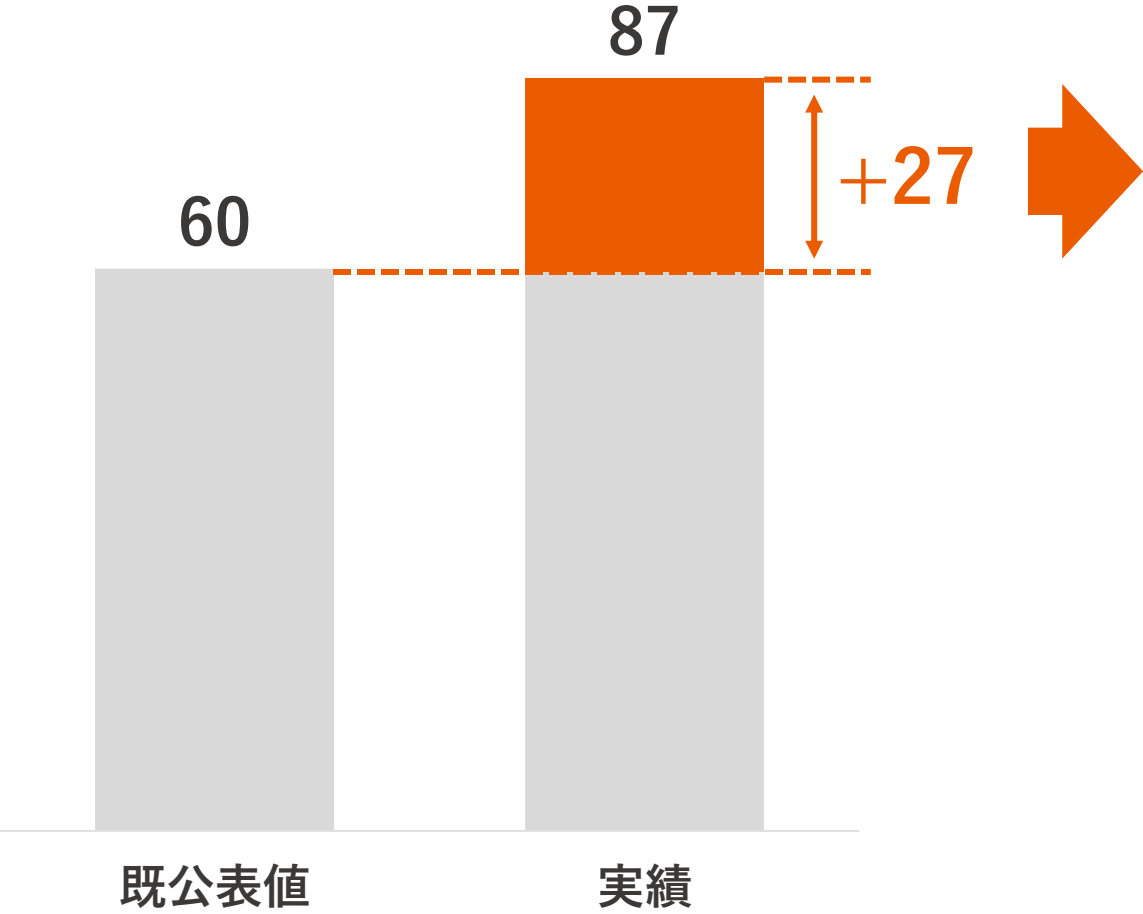
鋼カンパニー：売上横ばい、増益
鍛カンパニー：増収、増益

ステンレスカンパニー：減収、減益
スマートカンパニー：増収、増益

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減	2025年3月期 中間期	2026年3月 中間期	増減
鋼カンパニー	516	516	▲0	4	38	+33
ステンレス カンパニー	210	194	▲16	14	4	▲10
鍛カンパニー	617	666	+49	10	32	+22
スマート カンパニー	95	108	+13	▲1	9	+10
その他	10	11	+1	4	2	▲1
合計	1,449	1,498	+49	32	87	+54

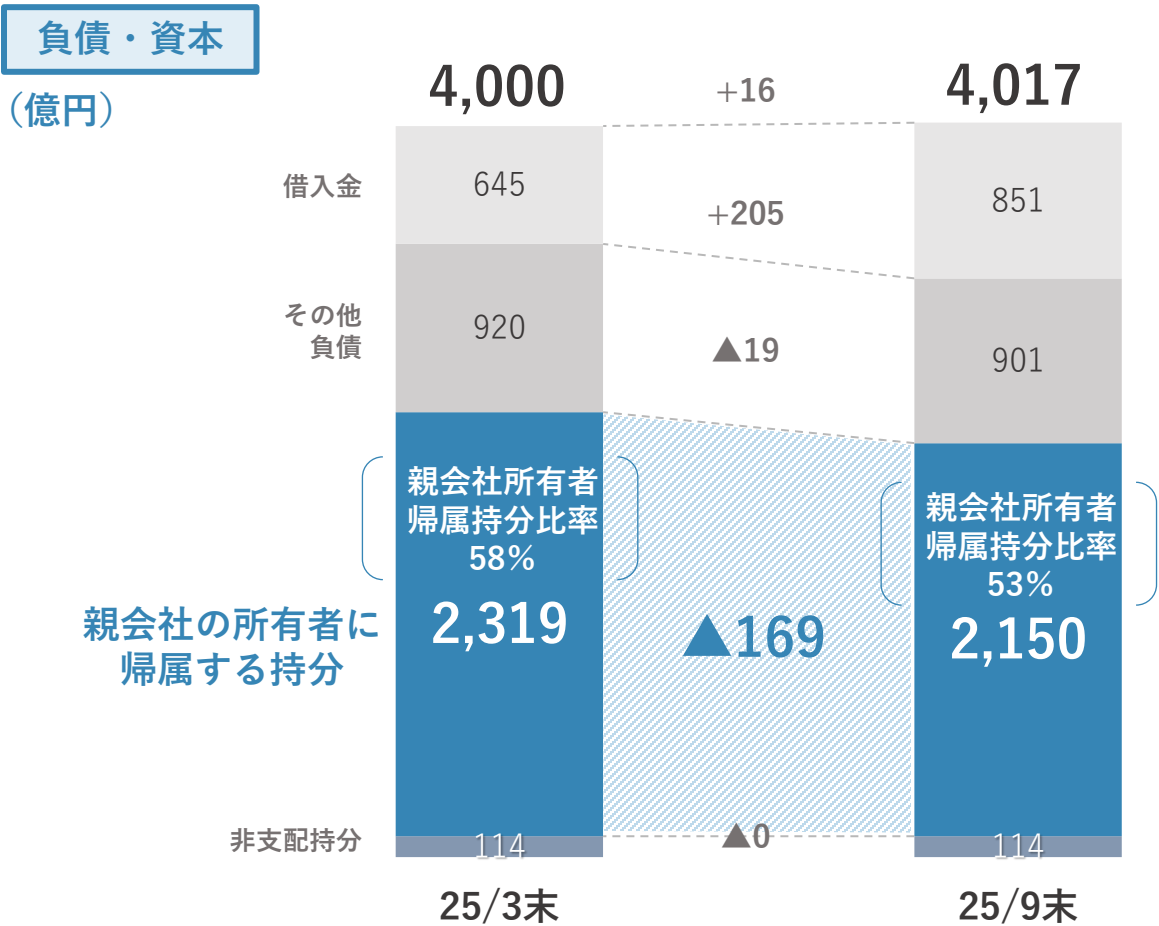
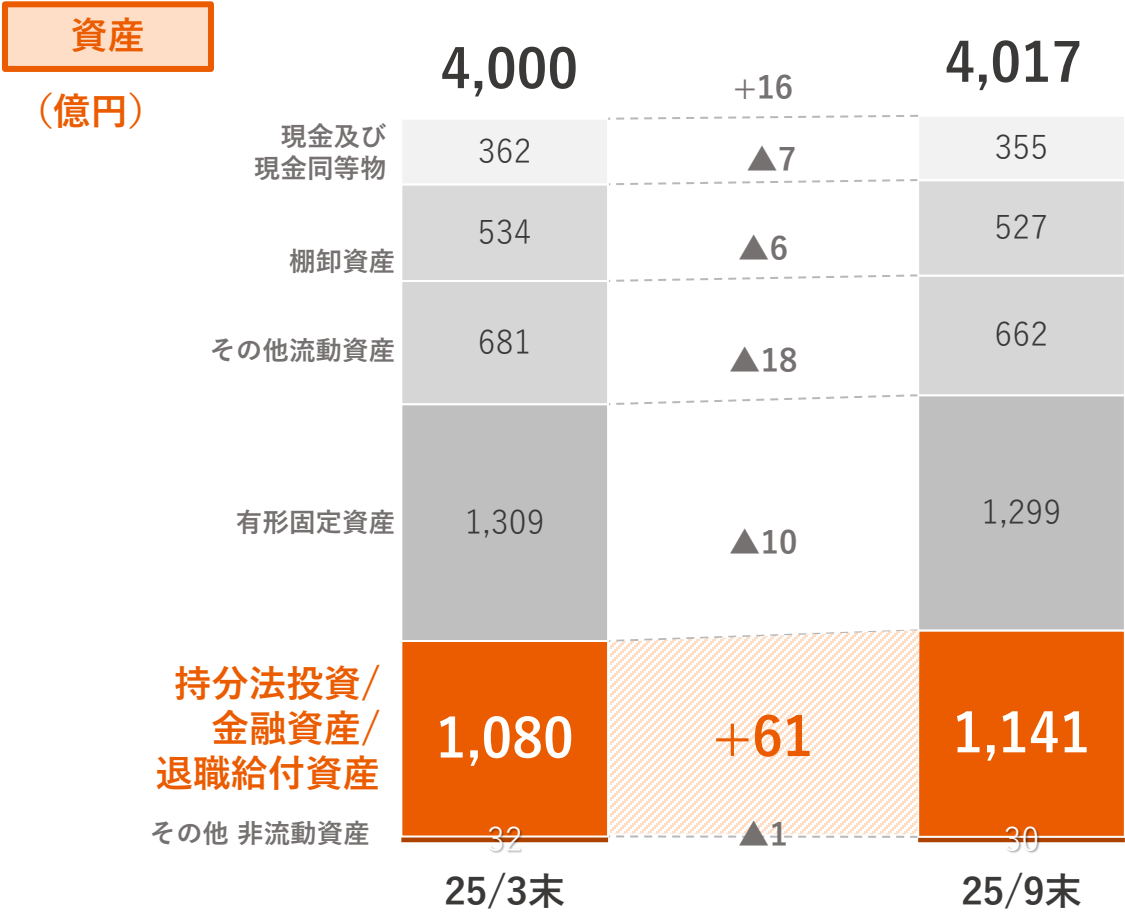
既公表値比営業利益比較（億円）



項目	差異	差異の要因
販売価格	+9	理解活動による上乗せ
販売数量	▲3	ステンレスの需要低迷
購入品価格	+4	鉄スクラップの値下がりなど
在庫・原価他	+14	工場原価低減など
子会社	+3	主に海外子会社の業績上振れ
合計	+27	

資産：バルドマン社への追加出資により増加

資本：自己株式取得により減少



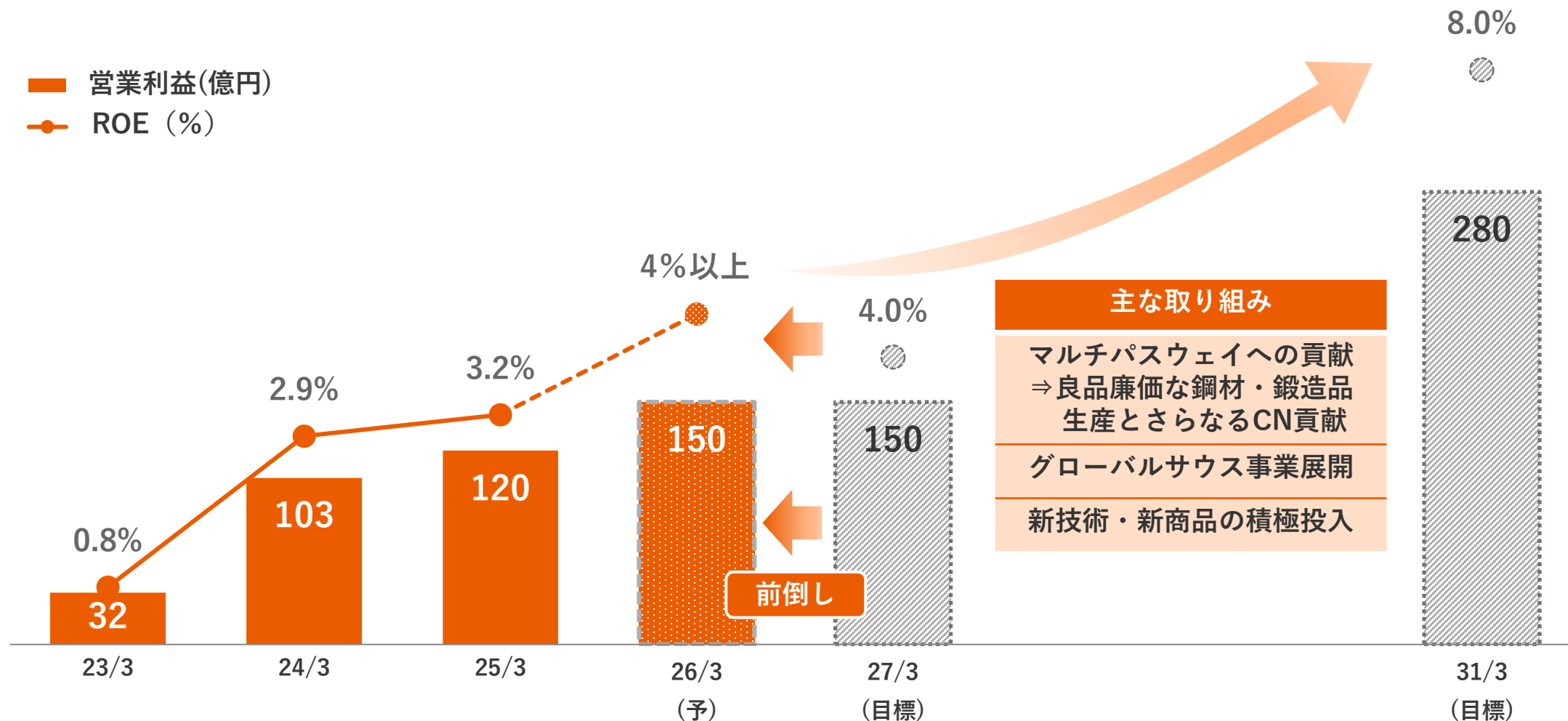
保有株式の売却と成長投資・株主還元で引き続き資産効率の向上に取り組む

1. 2026年3月期 中間期 決算内容
2. 2026年3月期 通期見通し

下期はステンレスの売上減少や円安による購入品価格の値上がりにより、既公表値比減益を見込むが、上期の上積み大きく、通期業績予想は営業利益：150億円、当期利益：100億円に上方修正

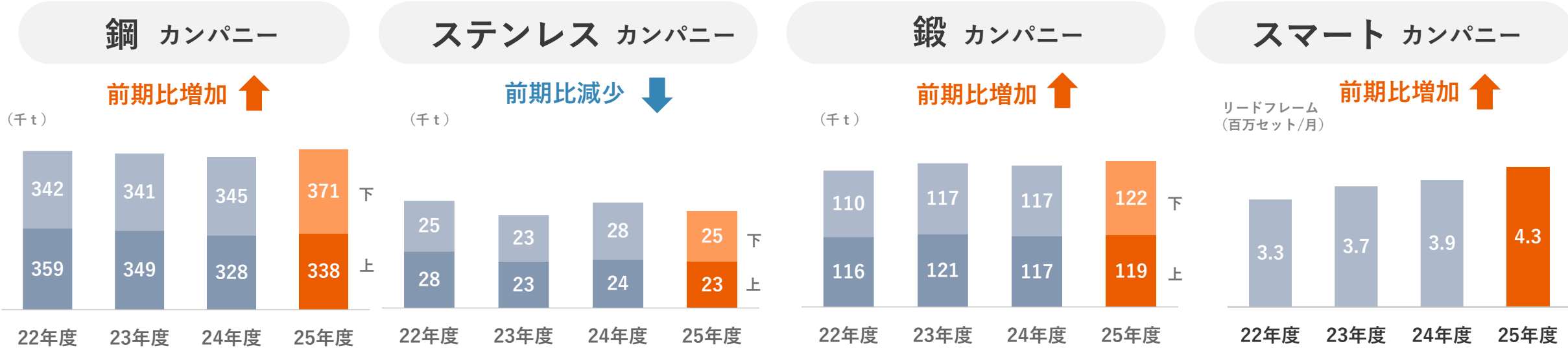
						(億円)	
		2025年3月期	2026年3月期	増減	増減率	既公表値 (7/31)	増減
連結	売上収益	2,992	3,000	+7	+0%	3,000	—
	営業利益	120	150	+29	+25%	140	+10
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	78	100	+21	+28%	95	+5
単独	売上数量 (千t)	962	1,000	+48	+4%	995	+5

2024-2026年度中計目標営業利益150億円・ROE4%を前倒しで達成見込む



30年度営業利益280億円、ROE8%に向けて着実に成長戦略・資本政策を実行していく

販売数量（単独）

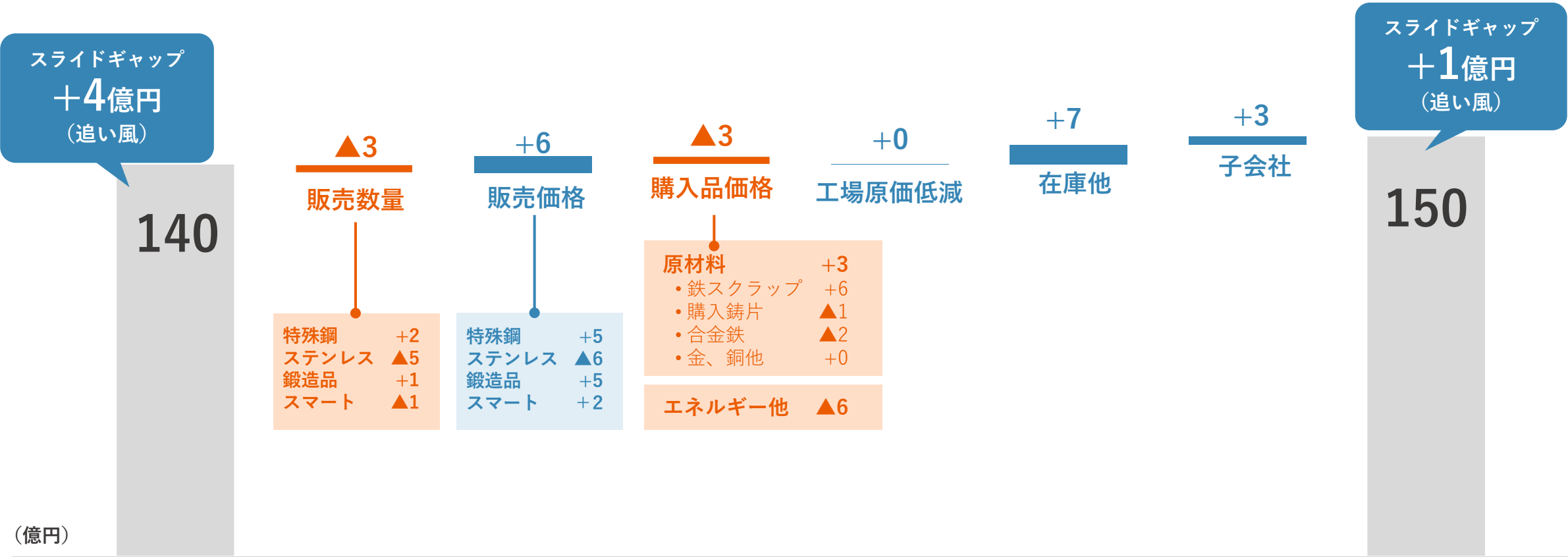


購入品価格

	25年度	参考
鉄スクラップ価格H2（円/kg）	25年上：37.6 / 25年下：38.2	24年上：45.8 / 24年下：37.9
購入鋳片	前期比值下がり	高炉原料の値下がり影響
エネルギー	前期比值下がり	再エネ賦課金単価下落等
合金鉄	前期比值下がり	値上がり：モリブデン 値下がり：ステンレス屑、ニッケル、クロム、バナジウム
為替（USD）	上期146円 下期152円	24年度153円

ステンレスの需要低迷継続や購入品価格の値上がりを見込むものの、
特殊鋼・鍛造品の販売数量・価格の上振れや子会社の増益等により、既公表値比増益を見込む

【為替影響▲4億円】

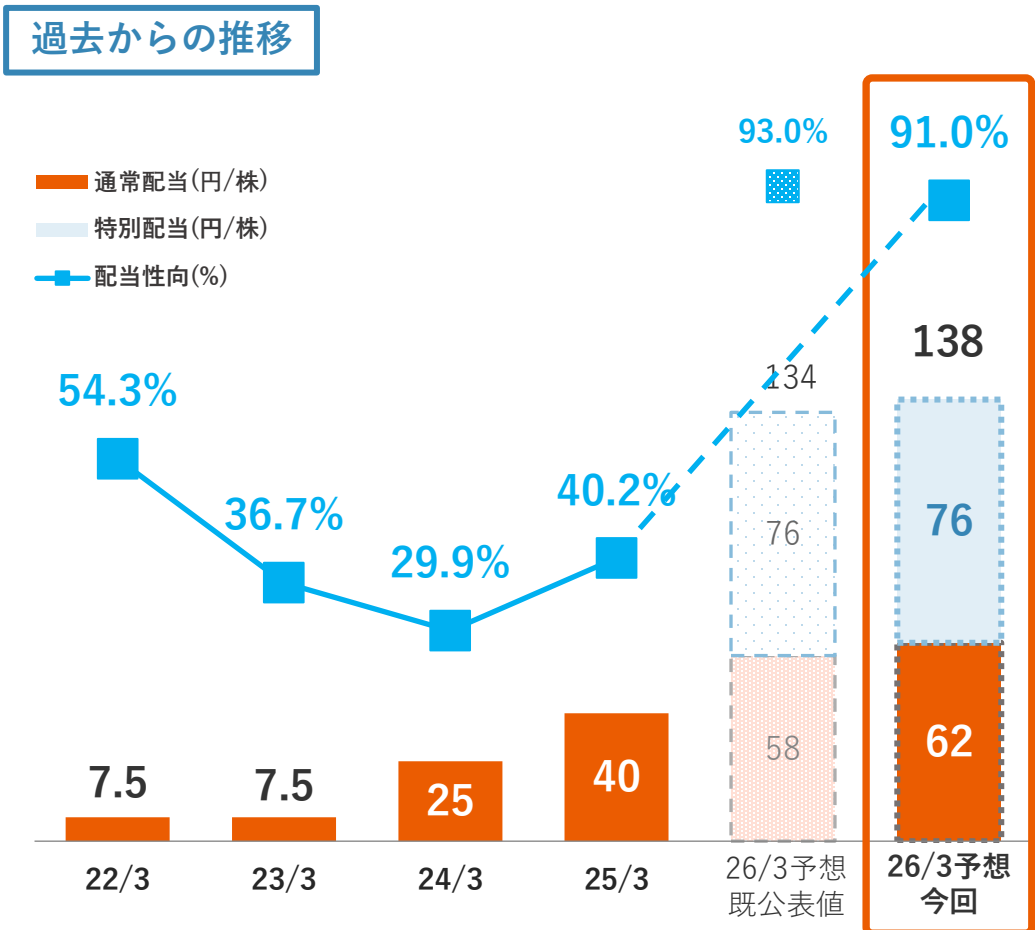


2026年3月期
既公表値(7/31)

2026年3月期
業績予想

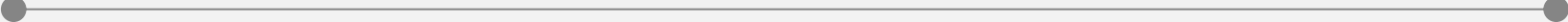
業績の上方修正を踏まえ、通常配当を1株当たり通期58円→62円へ増配。
特別配当と合わせ、通期138円を予定

当期予想		(円/株)					
		既公表値 (7/31)		今回		差異	
		中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
	通常配当	29	58	31	62	+2	+4
	特別配当	38	76	38	76	—	—
配当金合計		67	134	69	138	+2	+4
配当性向 (%)			93.0%		91.0%		▲2.0%



※2025年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。
図表内のすべての金額について、当該株式分割後の金額を記載しております。

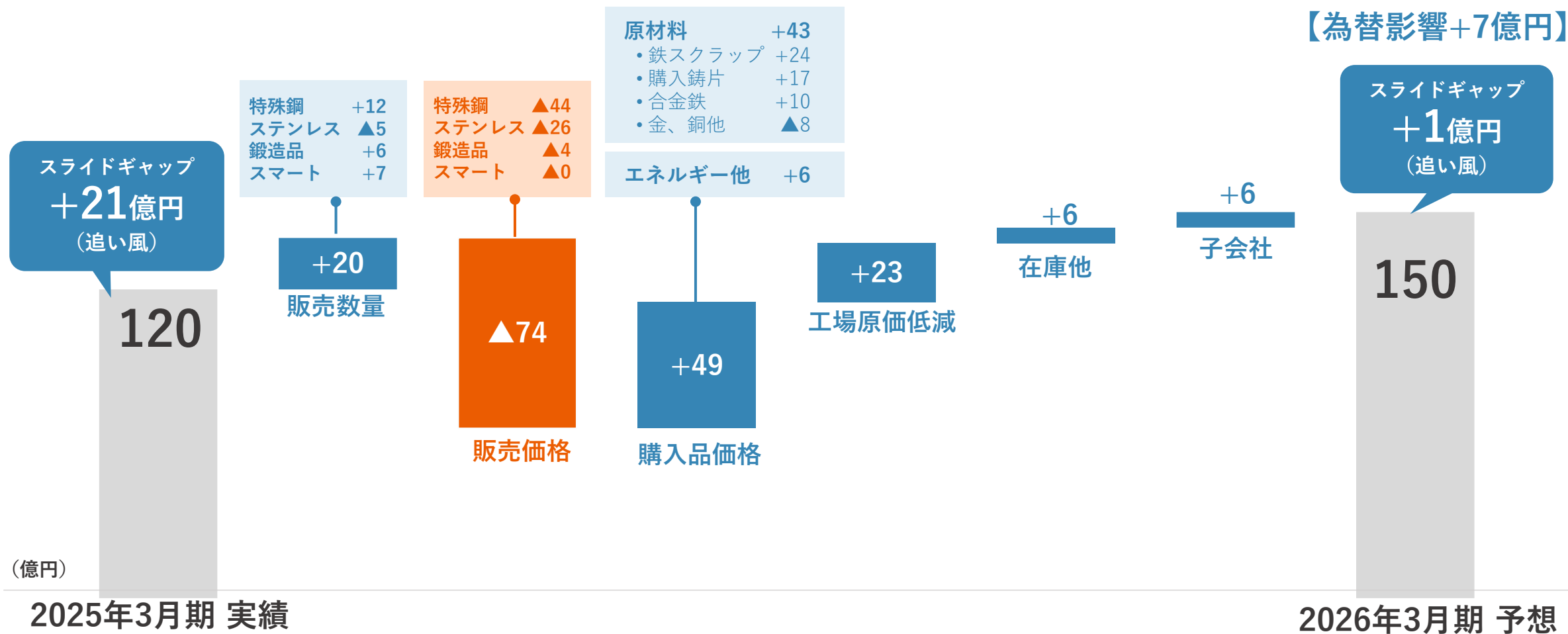
Appendix



(億円)

	25年3月期 中間期 営業利益	販売 数量	販売 価格	購入品 価格	原価 他	連結 子会社	26年3月期 中間期 営業利益	備考
鋼カンパニー	4	+4	▲12	+56	▲15	+1	38	購入品価格の値下がりにより増益
ステンレス カンパニー	14	▲3	▲12	+8	▲4	+1	4	販売価格の値下がりにより減益
鍛カンパニー	10	+1	+6	▲3	+5	+13	32	販売価格の値上がり、子会社営業利益の増加により増益
スマート カンパニー	▲1	+4	+5	▲4	+5	+0	+9	電子部品の売上増により増益

販売価格の値下がりを見込むものの、販売数量の増加、購入品価格の値下がり、工場原価低減等により、前期比増益を見込む



ありがとうございました

愛知製鋼株式会社は本資料もしくは本資料に含まれる情報、ないしはそれに関連して生じるものの利用、誤用あるいは配布から生じるいかなる損失に対して一切の責任を負いません。

本発表において使用した資料に記載されたいわゆる「見通し情報」は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。